

車いす等ご利用者向け館内マップ

このマップは、江波山気象館を車いす等でご利用になる方向けに館内の段差やスロープ、車いす対応施設等をご確認いただくために作成いたしました。

江波山気象館の本館は昭和9年に建築された旧地方気象台の建物を保存・活用したもので、広島市指定の重要文化財でもあります。このため、廊下と展示室の出入口等には段差があり車いす等をご利用の方には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

マップ内には段差・スロープ等を下記の記号にて表示しています。



：1.5～2cm程度の段差があります。



：10cm程度の段差があります。
(車いすで段差を越えるには介助者が必要です。必要な場合は受付にご相談ください。)



：10cmを超える段差があります。
(申し訳ございません。車いす等でのご利用はできません。)



：スロープがあります。
(介助者が必要な場合があります。受付にご相談ください。)



：車いす対応設備



：救護スペース

当館では貸出用車いすを3台ご用意しております。ご利用希望は受付までお願いします。
※貸出中などでご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。※

救護室
ご気分が悪いときのほか、授乳のとき、おむつを交換したいときなどにご利用ください。室内には水道があります。



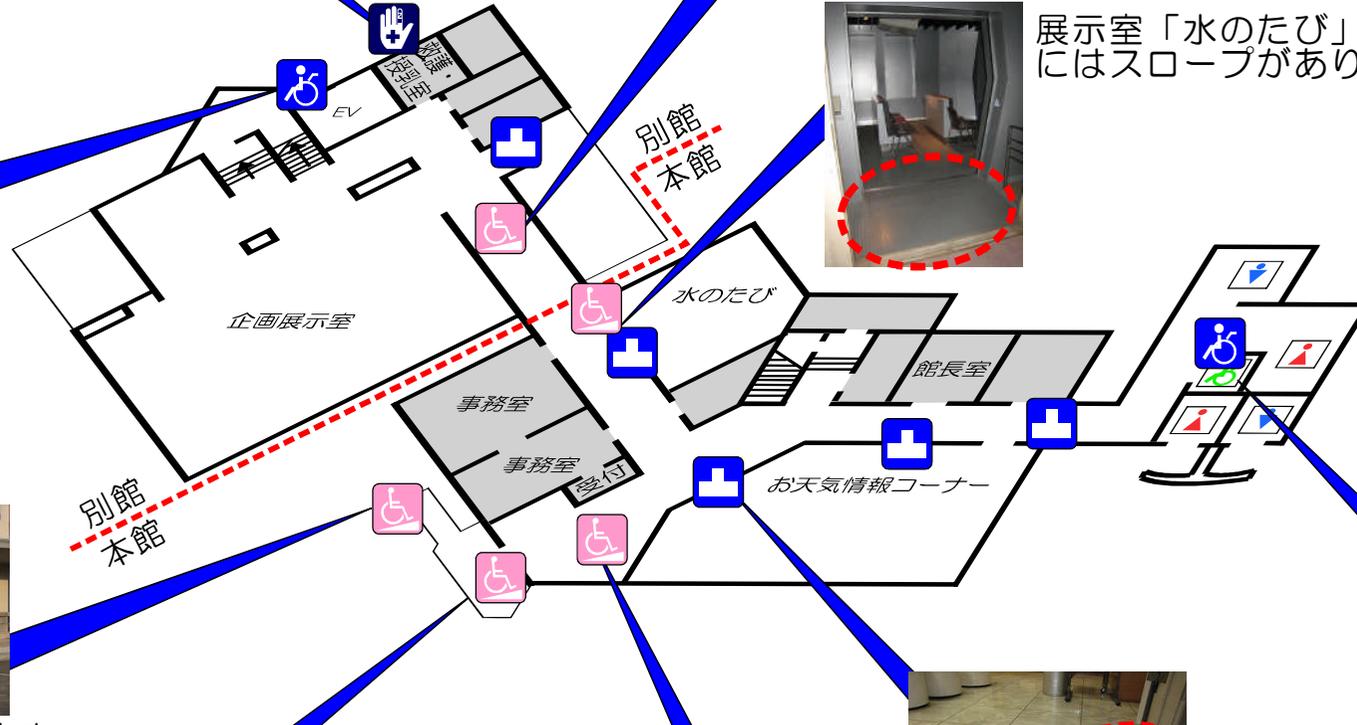
本館と別館はスロープでつながっています。



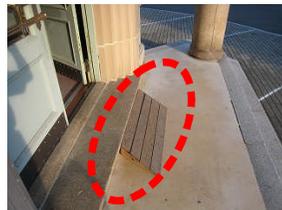
車いす対応エレベーターで3階・屋上（一部）まで上がれます。



展示室「水のたび」の入口にはスロープがあります。



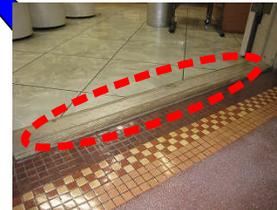
入口はスロープがあります。



玄関前の段差には、仮設のスロープを置いています。



玄関を入れてすぐにスロープがあります。



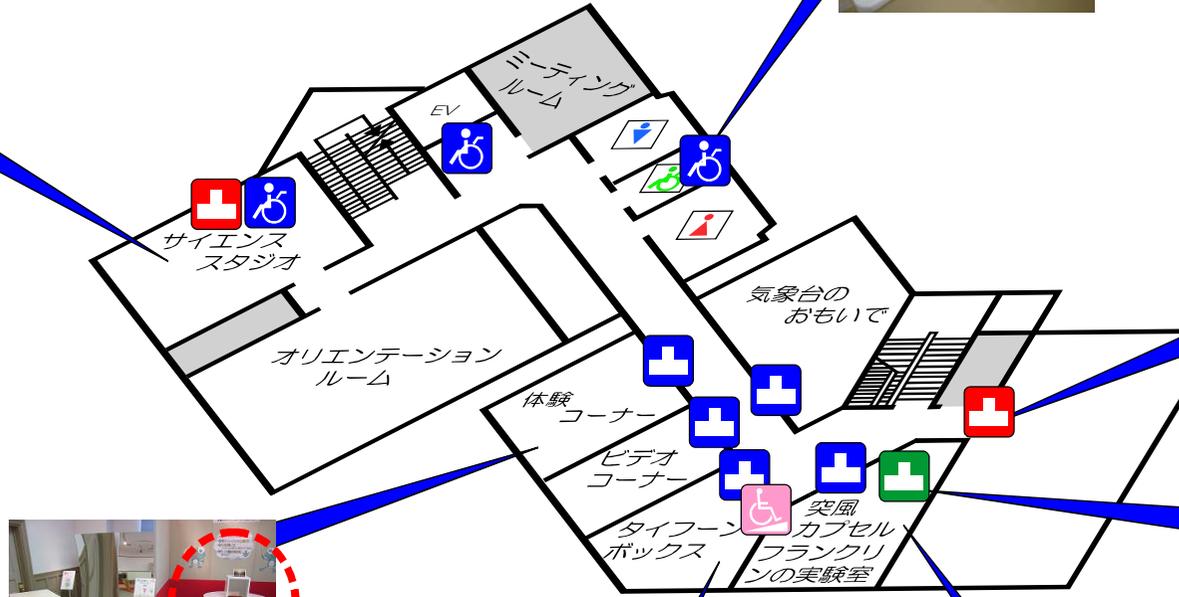
各展示室と廊下の境には、1.5~2cm程度の段差があります。



1階の車いす対応のトイレです。

2階

サイエンススタジオの客席は階段状になっていますが、最前列に車いすのお席をご用意できます。事前にご相談ください。
(サイエンスショーの開催日は気象館ホームページ等でご確認ください。)
※一般向けサイエンスショーでは、団体でのご利用においてお席のご予約はお受けしておりませんのであらかじめご了承ください。



2階の車いす対応のトイレです。

2階のテラス出口には段差があります。(20cm)



突風カプセルの入口に段差があります。高さは約10cmです。入口幅は約1mです。



体験コーナーの一部に車いすの方がご利用いただけないものがあります。



タイフーンボックスの入口はスロープがあります。スロープ幅は約1.2mです。



突風カプセルの内部は奥行き1.7m×幅1.6mの広さです。

屋上への出口に1.5~2cmの段差があります。



3階屋上の本館一別館間のスロープです。



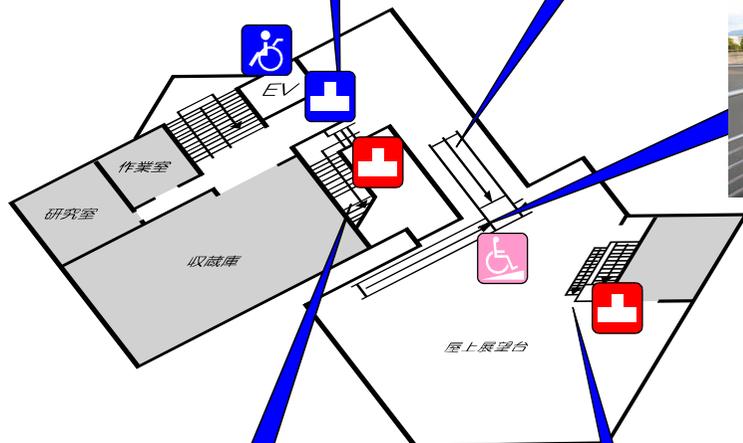
屋上



申し訳ございません。屋上の最上階は車いすでのご利用はできません。



3階



申し訳ございません。最上階へは階段のみですので、車いすでのご利用はできません。



観測塔へは階段のみとなっています。幅が狭く、車いすでのご利用はできません。

